

2022年度 施策評価シート(2021年度実績)

1 評価施策名		担当部課室	教育委員会 高校教育課
重点戦略	I 教育県岡山の復活		
戦略プログラム	グローバル人材育成プログラム		
施策名	【重点】国際的に活躍できる人材の育成		

2 生き生き指標(推進施策の指標)の進捗(達成)状況

指標名	県内大学等及び高校からの海外留学生数(大学等)	年度	2021	2022	2023	2024
		目標値	104	690	1,034	1,380
現況値	1,379人/年(2018年度)	実績値	39			
目標値	1,380人/年	達成率	37.5%			
備考		達成度	1			

指標名	県内大学等及び高校からの海外留学生数(県立高校)	年度	2021	2022	2023	2024
		目標値	110	230	310	380
現況値	380人/年(2018年度)	実績値	1			
目標値	380人/年	達成率	0.9%			
備考		達成度	1			

指標名	県内大学等及び高校からの海外留学生数(私立高校)	年度	2021	2022	2023	2024
		目標値	70	150	200	250
現況値	243人/年(2019年度)	実績値	25			
目標値	250人/年	達成率	35.7%			
備考		達成度	1			

指標名	インターネットを介して海外の学校や大学等と直接交流をしている県立高校の数	年度	2021	2022	2023	2024
		目標値	18	27	36	45
現況値	7校(2020年度)	実績値	22			
目標値	52校	達成率	122.2%			
備考	2021年度:29校(達成率は現況値からの増加数で算出)	達成度	5			

3 関連する事業名

- ・グローバルチャレンジ応援事業
- ・岡山の高校生留学支援事業
- ・岡山版ワールド・ワイド・ラーニングコンソーシアム構築支援事業
- ・岡山型スーパーグローバルハイスクール
- ・私立高校生留学支援事業

4 施策達成レベル

3.0	生き生き指標又は推進施策の指標の達成度を平均して施策達成レベルを算出
-----	------------------------------------

5 施策推進による主な成果

<p>高校においては、生徒の実態に応じて4技能を統合した活動を重視し、生徒の発信力を強化するための取組を進めていくことで、高校3年生の英語力(英検準2級程度以上)が上昇傾向にある(2019年度:46.8%、2021年度:48.8%)など、一定の成果が見られる。</p> <p>海外留学や国際交流については、新型コロナウイルス感染症の影響により、入国制限等が継続していることから、海外留学生数はわずかに留まったが、オンライン国際交流を進めるなど、コロナ禍における国際交流の推進を図った。</p>
--

6 今後の施策推進に向けての課題

授業において生徒の英語による発話量を増加させることや、放課後等授業以外でもALTと英語で話す取組を充実させるなど、生徒が日常的に英語に触れる機会を増やすとともに、英語ディベート大会等への参加者の一層の拡大に努めることで、生徒の英語力のさらなる向上を図る必要がある。

また、新型コロナウイルス感染症の影響が続く中でも、オンラインでの国際交流など海外の学校との交流をさらに促進させるなど、海外留学への意欲を喚起する機会を設けるとともに、感染症の収束を見据え、留学支援制度の周知や民間の奨学金制度なども活用した海外留学を促進させるための機運の醸成を図る必要がある。

2022年度 施策評価シート(2021年度実績)

1 評価施策名		担当部課室	教育委員会 高校教育課
重点戦略	I 教育県岡山の復活		
戦略プログラム	グローバル人材育成プログラム		
施策名	【重点】 Society5.0に向けた人材の育成		

2 生き生き指標(推進施策の指標)の進捗(達成)状況

指標名	全国規模の理数・情報・政策提案等のコンテストへの県立高校生 の参加者数	年度	2021	2022	2023	2024
		目標値	658	682	706	730
現況値	611人/年(2019年度)	実績値	405			
目標値	730人/年	達成率	61.6%			
備考		達成度	2			

3 関連する事業名

- ・サイエンスチャレンジ
- ・科学オリンピックへの道
- ・プログラミングコンテストへの道

4 施策達成レベル

2.0	生き生き指標又は推進施策の指標の達成度を平均して施策達成レベルを算出
-----	------------------------------------

5 施策推進による主な成果

引き続き、新型コロナウイルス感染症の影響等により目標には届かなかったが、2020年度と比較して各種コンテスト等への参加者数は増加する(2020年度:242人、2021年度:405人)など、子どもたちのチャレンジする機会を推進することができた。

6 今後の施策推進に向けての課題

子どもたちのチャレンジする機会をさらに推進し、優れた能力、才能、個性を伸ばすため、全国規模のコンテストの情報を分かりやすく集約して示すとともに、その情報にアクセスするように行事等を通じて働きかけていく必要がある。
--

2022年度 施策評価シート(2021年度実績)

1 評価施策名		担当部課室	教育委員会 高校魅力化推進室
重点戦略	I 教育県岡山の復活		
戦略プログラム	グローバル人材育成プログラム		
施策名	【推進】時代の変化に対応した魅力ある学校づくり		

2 生き生き指標(推進施策の指標)の進捗(達成)状況

指標名	高校生活に満足している生徒の割合	年度	2021	2022	2023	2024
		目標値	92.0	93.0	94.0	95.0
現況値	91.5% (2020年度)	実績値	90.4			
目標値	95.0%	達成率	98.3%			
備考		達成度	3			

3 関連する事業名

- ・高等学校魅力化推進事業

4 施策達成レベル

3.0	生き生き指標又は推進施策の指標の達成度を平均して施策達成レベルを算出
-----	------------------------------------

5 施策推進による主な成果

・岡山県高等学校教育研究協議会（高教研）の提言を踏まえて策定した「岡山県立高等学校教育体制整備実施計画」に基づき、新学科等の設置や地域との連携促進などの高等学校魅力化推進事業実施校12校において、地元の自治体や企業との連携を基盤とし、時代の変化や地域の状況に応じた魅力ある学校づくりを推進した。 ・高校と地域との連携をより一層推進するため、外部連携組織から学校運営協議会への移行を推進した。 ・高校生探究フォーラムを実施し、総合的な探究の時間におけるPBLや各教科における様々な探究活動での成果を発表する場を創出することで、生徒のさらなる学びの深化に加え、企業や大学との連携強化を図った。
--

6 今後の施策推進に向けての課題

生徒数の減少等により、県立高校への志願倍率が低下しており、県立高校のさらなる魅力化・活性化や、中学生やその保護者などに、関心が高く必要な情報を確実に届ける必要がある。

2022年度 施策評価シート(2021年度実績)

1 評価施策名		担当部課室	総務部 総務学事課
重点戦略	I 教育県岡山の復活		
戦略プログラム	グローバル人材育成プログラム		
施策名	【推進】高等教育機関における実践的な人材育成等の推進		

2 生き生き指標(推進施策の指標)の進捗(達成)状況

指標名	県内の事業所に就職した学生の割合(県立大学)	年度	2021	2022	2023	2024
		目標値	53.5	54.0	54.5	55.0
現況値	52.2%(2018年度)	実績値	53.9			
目標値	55.0%	達成率	100.7%			
備考		達成度	4			

3 関連する事業名

・県立大学と自治体・県内企業との連携促進

4 施策達成レベル

4.0	生き生き指標又は推進施策の指標の達成度を平均して施策達成レベルを算出
-----	------------------------------------

5 施策推進による主な成果

専門学校の職業実践専門課程を対象とした補助制度を新設し人材の集積を支援したほか、県立大学においては、県内企業・自治体等でのインターンシップや卒業生とのキャリア形成に関する勉強会「県大吉備塾」の実施、副専攻「吉備の杜」による地域創生推進士の認定など、学生の地元定着を目的とした教育研究を進めたことにより、県内就職率は53.9%と大きく上昇した。

6 今後の施策推進に向けての課題

県立大学において、県内出身者の県内就職率は70%台と高いものの、県外出身者は約20%に止まっているため、県内企業とのさらなる連携や情報提供等の取組を強化するとともに、副専攻「吉備の杜」をはじめとする社会連携教育の一層の充実を図る必要がある。